

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第24号

令和4年11月7日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

本校の「SDGs 啓発活動」を坂井市長に報告しました！

10月17日(月)から28日(金)までの期間、坂井市役所1階に、大関クリーン隊と大関キッズクリーン隊合同企画で行われた「SDGs 啓発チラシコンテスト」に応募した96点の作品が展示されました。これは、8月9日(火)に大関コミュニティセンターで行われた「さかい未来座談会」の場で、本校児童が「多くの人への環境保護のメッセージになるので、ぜひ、SDGs チラシコンテストの作品を市役所に展示してください。」と坂井市長をはじめ、坂井市役所の方々に要望したことで実現したものです。

そして、10月25日(火)、「SDGs 啓発チラシコンテスト」の作品を展示して下さったお礼と、これまで取り組んできた活動内容についての報告のために、5年生児童が坂井市役所を訪問しました。子どもたちは、スライドを用いながら、大関キッズクリーン隊として、「いねす」で啓発活動を行っていること、

毎年「ごみの出前授業」を行い、地球環境保護のために話し合っていること、そして、毎年11月3日には大関地区を歩いて「ごみ探検」に取り組んでいることについて坂井市長に説明しました。坂井市長と教育長は子どもたちの発表を熱心に聴いてくださり、子どもたちのすばらしい取組に対してたくさんのお褒めの言葉をくださいました。大関地区がごみゼロのきれいな町になり住む人たちが気持ちよく暮らせるよう、そしてこれらの活動が坂井市に広がっていくよう、今後

も引き続き SDGs 啓発活動に取り組んでいきたいと思えます。



「ごみ拾い調査や啓発坂井市長に活動報告
大関小5年生36人
坂井市大関小5年生36人が25日、同市役所を訪れ、地元でのごみ拾い調査や環境学習について池田禎孝市長に報告した。写真。報告会には林晃司教育長も出席。児童は、ごみ問題や地球温暖化について考える出前授業、大関キッズクリーン隊らの清掃調査活動「ごみ探検」、ボイ捨て禁止を呼びかけるチラシでの啓発活動を紹介した。」

「積極的にごみを拾ったり、マイボトルを持参したりして、ごみを減らしていきたい」と話した。(東村淳悟)

10月26日(水)
日刊県民福井に記事が掲載されました。

10月31日(月)
福井新聞に記事が掲載されました。